

特集

—男女共同参画社会の実現をめざして—

# データでみる、やまなしの男女共同参画

平成15年度 山梨県男女共同参画年次報告書から作成



やまなし女と男の情報誌

ふじざくら

平成16年2月

No.44

# 男女共同参画社会とは

(男女共同参画社会基本法第2条、山梨県男女共同参画推進条例第2条より)

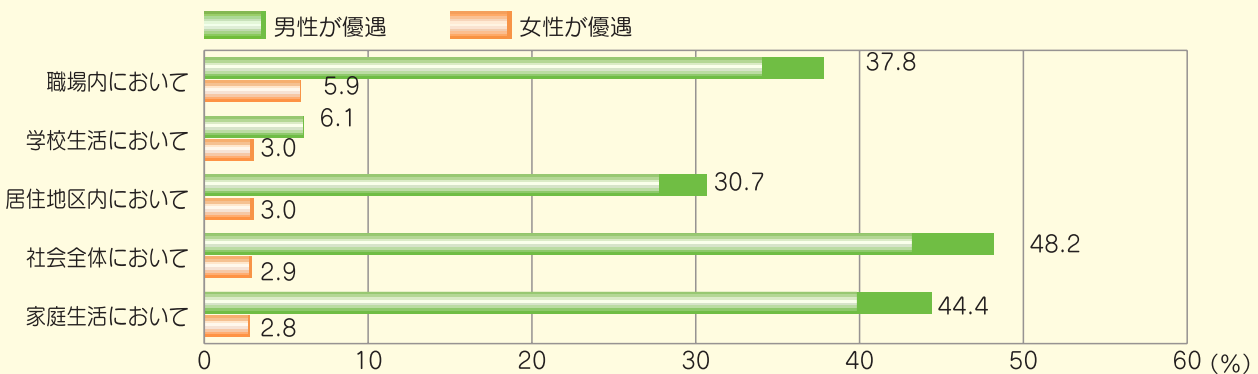
男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会。

## なぜ男女共同参画社会の実現が必要なのか？

男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別に関わりなく、自立した個人として、その個性と能力を十分に発揮することのできる男女共同参画社会の実現は、私たち一人ひとりの願いであるとともに、少子高齢化、情報化、国際化の進展など、社会経済情勢の急速な変化に対応していく上で、重要な課題となっています。

### 男女共同参画に関する意識

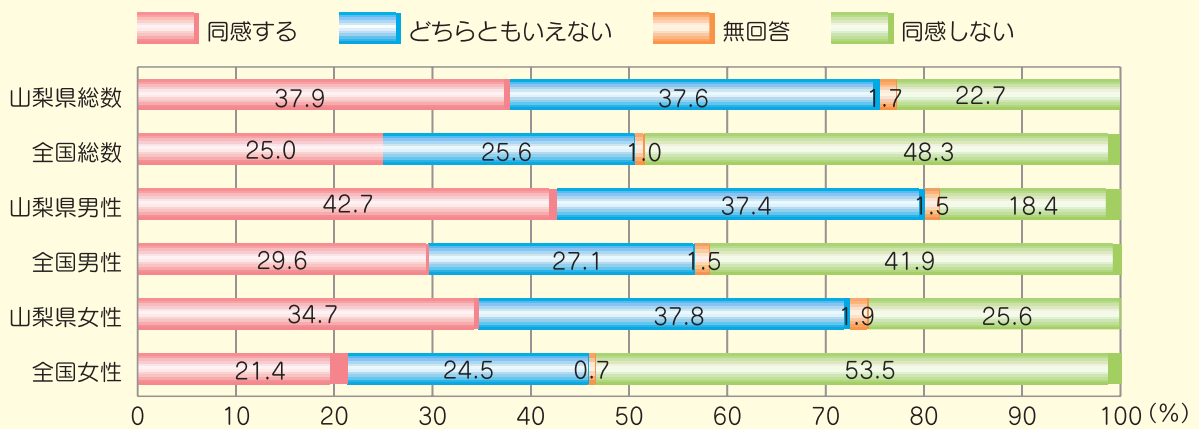
各分野における男女の不平等感(山梨県)



(資料：男女共同参画課 平成12年度「男女共同参画に関する県民意識・実態調査」)

各分野における男女の不平等感について、男女とも「社会全体」「家庭生活」「職場内」「居住地区内」では、男性優遇となっています。「学校生活」では、男性優遇の割合は少なくなっています。

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え



(資料：内閣府 平成12年「男女共同参画に関する世論調査」)

(資料：男女共同参画課 平成12年度「男女共同参画に関する県民意識・実態調査」)

本県においては、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考えに同意する人の割合が、全国に比べ多くなっています。

## ●政策方針決定過程への女性の参画

### HDI(人間開発指数)

順位	国名	HDI値
1	ノルウェー	0.944
2	アイスランド	0.942
3	スウェーデン	0.941
4	オーストラリア	0.939
5	オランダ	0.938
6	ベルギー	0.937
7	米国	0.937
8	カナダ	0.937
9	日本	0.932
10	スイス	0.932

基本的な人間の能力がどこまで伸びたかを示すHDIは、175か国中9位です。

### GEM(ジェンダー・エンパワーメント指数)

順位	国名	GEM値
1	アイスランド	0.847
2	ノルウェー	0.837
3	スウェーデン	0.831
4	デンマーク	0.825
5	フィンランド	0.801
6	オランダ	0.794
7	オーストリア	0.782
8	ドイツ	0.776
9	カナダ	0.771
10	米国	0.760
⋮	⋮	⋮
44	日本	0.515

政治及び経済への女性の参画の程度を示すGEMは、70か国中44位と低位です。

(資料：UNDP “Human Development Report2003”)

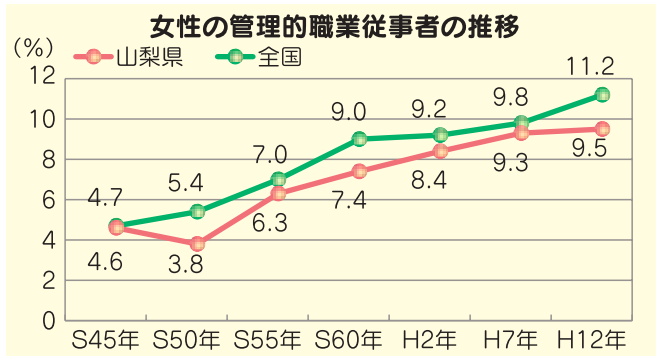
#### HDI：人間開発指数 (Human Development Index)

基本的な人間の能力がどこまで伸びたかを測るもので、基礎となる「長寿を全うできる健康的な生活」、「知識」及び「人並みの生活水準」の3つの側面の達成度の複合指数である。具体的には、平均寿命、教育水準（成人識字率と就学率）、国民所得を用いて算出している。

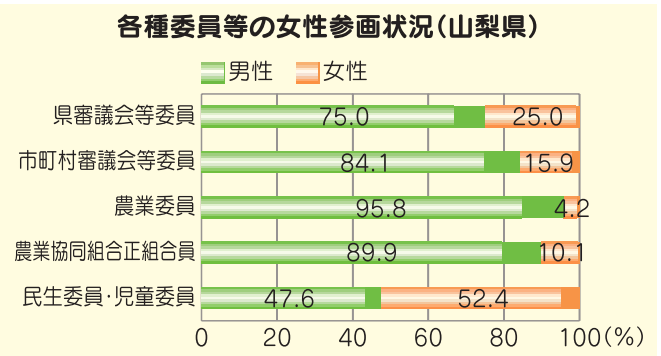
#### GEM：ジェンダー・エンパワーメント指数 (Gender Empowerment Measure)

女性が積極的に経済界や政治生活に参加し、意志決定に参加できるかどうかを測るもの。HDIが人間の能力の拡大に焦点を当てているのに対して、GEMは、そのような能力を活用し、人生のあらゆる機会を活用できるかどうかに焦点を当てている。

具体的には、女性の所得、専門職・技術職に占める女性の割合、行政職・管理職に占める女性の割合、国会議員に占める女性の割合を用いて算出している。

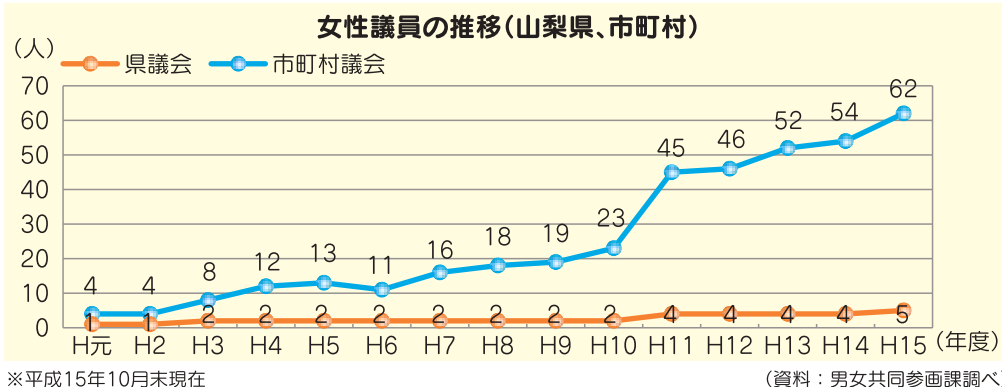


(資料：総務省統計局「国勢調査報告」)



(資料：男女共同参画課「平成15年度男女共同参画年次報告書」)

管理的職業従事者に占める女性の割合は、年々増加していますが、全国より低くなっています。

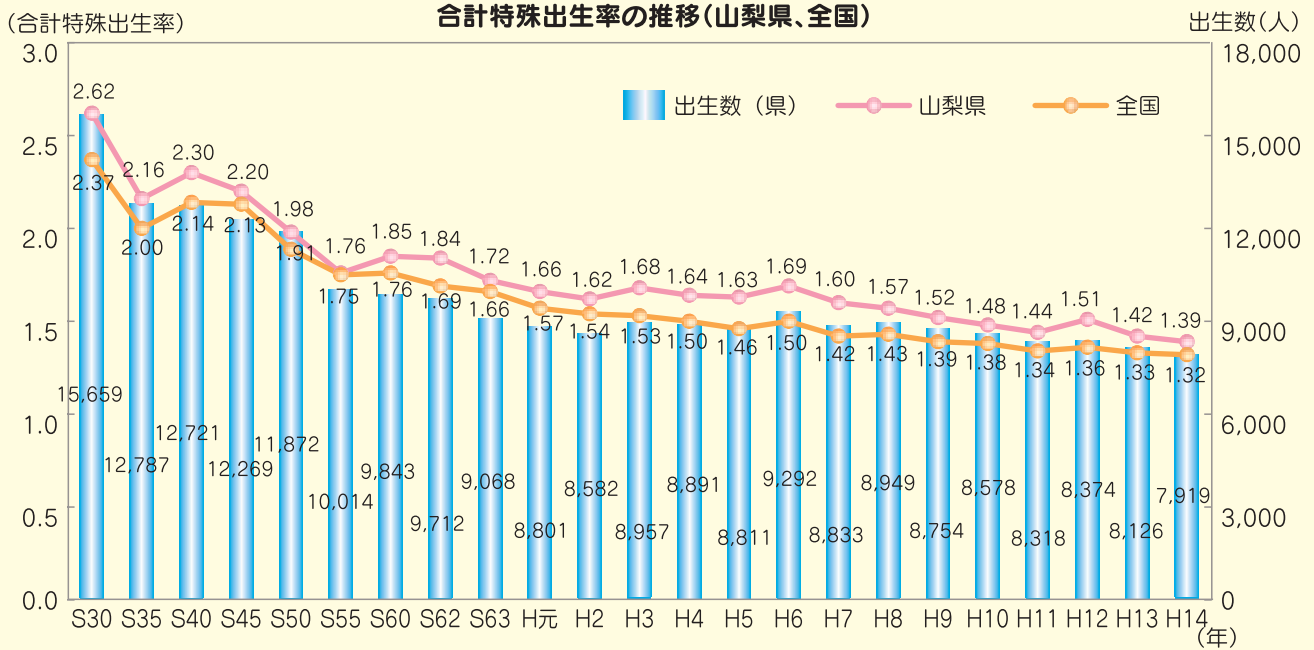


※平成15年10月末現在

(資料：男女共同参画課調べ)

女性議員は、県、市町村ともに増加しています。

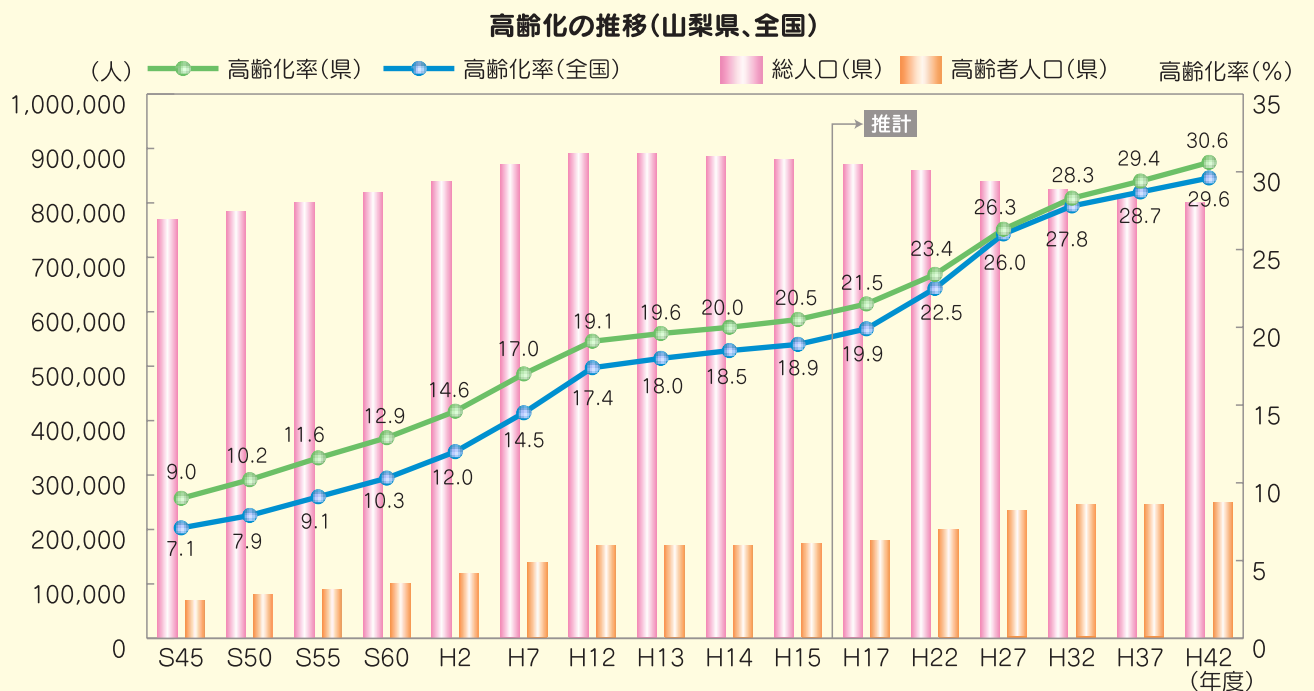
## ● 少子高齢化



(資料：厚生労働省大臣官房統計情報部「人口動態調査」)

一人の女性が生涯に産む子どもの数である合計特殊出生率は、人口を維持していくためには2.08必要であるといわれていますが、平成14年には、本県1.39、全国1.32と過去最低となっています。

※合計特殊出生率：15歳から49歳まで（再生産年齢）の女性の年齢別出生率を合計したもの。一人の女性が再生産年齢を経過する間に、その年の年齢別出生率に基づいて子どもを産んだと仮定した場合の平均出生児数。  
 合計特殊出生率 = (母の年齢別出生数 / 年齢別女性人口) × 100



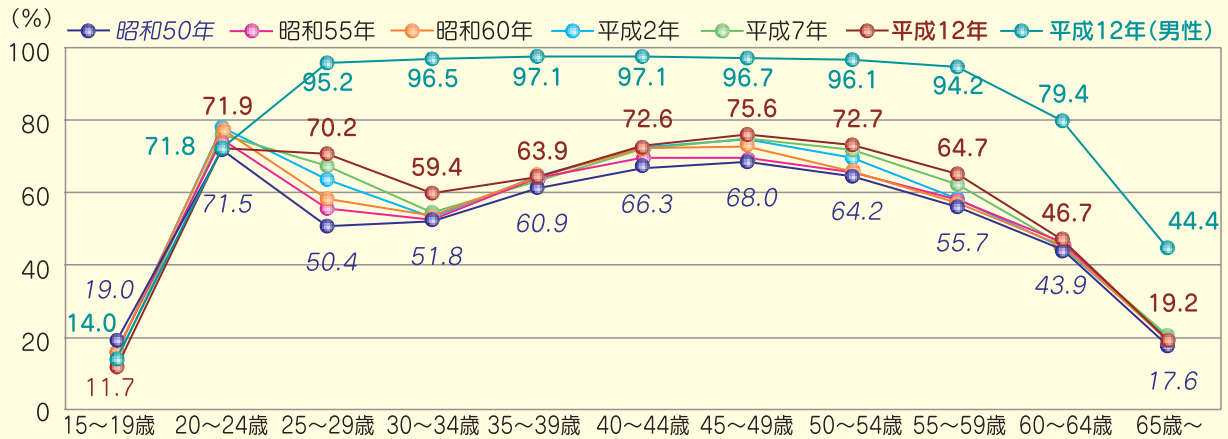
(資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」「都道府県の将来推計人口」)  
 (資料：長寿社会課「高齢者福祉基礎調査」)

本県の高齢化率は、平成14年に20.0%となり、平成42年には30.6%と全国より早く高齢化が進んでいくと予想されています。

※高齢者とは、65歳以上をいいます。

## 仕事

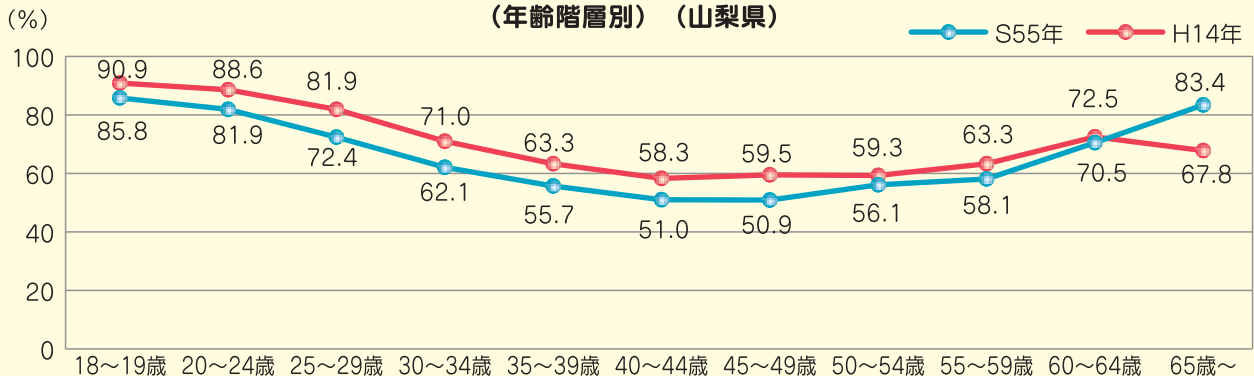
### 女性の年齢階層別労働力率の推移（山梨県）



(資料：総務省統計局「国勢調査報告」)

男性の労働力率が台形型になっているのに対し、女性の労働力率は、結婚、出産、子育て期に低下し、M字型になっています。

### 男性を100とした場合の女性のきまって支給する現金給与額の割合（年齢階層別）（山梨県）

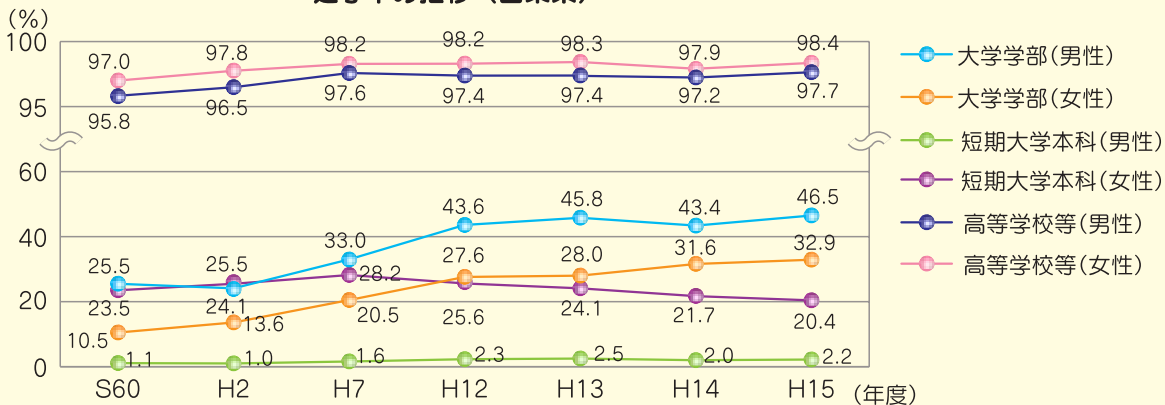


(資料：厚生労働省大臣官房統計情報部「賃金構造基本統計調査報告」より作成)

平成14年の女性の現金給与額を昭和55年と比較すると男性に近づいていますが、35歳代後半から50歳代では、依然として男性の6割前後となっています。

## 学校種類別進学率

### 進学率の推移（山梨県）

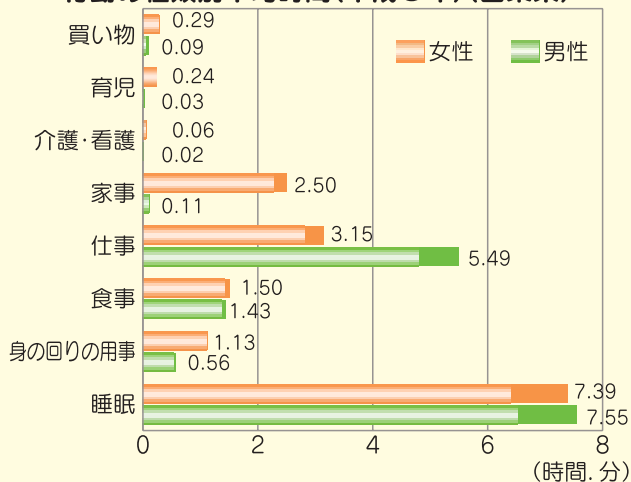


(資料：教育庁総務課「教育便覧」)

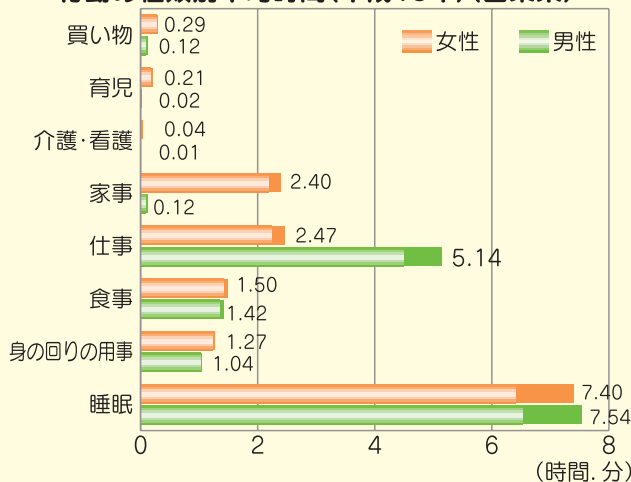
学校種類別の男女の進学率をみると、女性の高等学校等への進学率は男性を上回っています。女性の短期大学（本科）への進学率は低下し、大学（学部）への進学率は32.9%と過去最高になっています。

## ● 家 庭

行動の種類別平均時間(平成3年)(山梨県)



行動の種類別平均時間(平成13年)(山梨県)

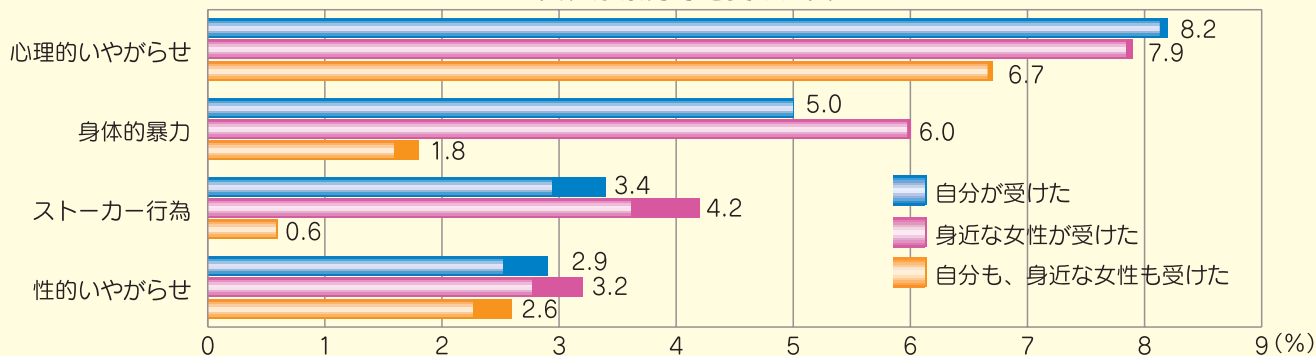


(資料：総務省(庁)統計局「社会生活基本調査報告」)

一人1日当たりの平均行動時間をみると、「家事、買い物、育児、介護・看護」では、男性は女性に比べ短くなっています。「仕事」では、男性は女性に比べ多くなっています。  
これは、10年前と比較してもほとんど変化がありません。

## ● 女性に対する暴力

女性が暴力等を受けた実態

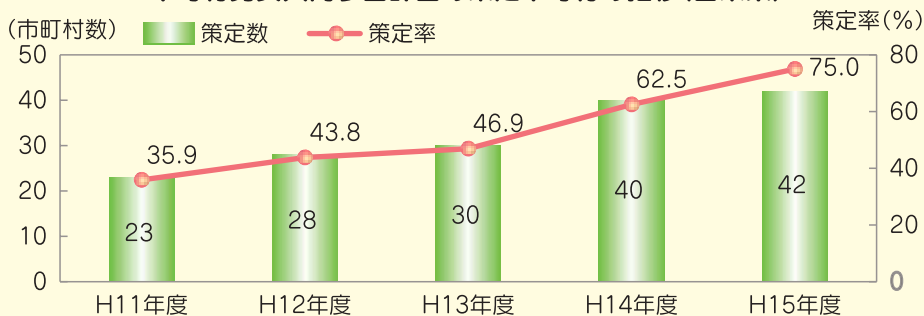


(資料：男女共同参画課 平成12年度「男女共同参画に関する県民意識・実態調査」)

女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を実現していく上で克服すべき課題です。

## ● 市町村

市町村男女共同参画計画の策定市町村の推移(山梨県)



※H16. 1. 31現在

(資料：男女共同参画課調べ)

県内市町村の男女共同参画計画策定率は、75.0%となっています。これは、全国でも上位に位置しています。

# 男女共同参画社会の実現に向けた山梨県の取組

## 山梨県男女共同参画計画(平成14年2月策定)

### ● 基本的考え方

- 1 男女の人権の尊重
- 2 ジェンダーに敏感な視点の定着
- 3 女性のエンパワーメントの促進

### ● 計画の性格

男女共同参画社会基本法及び山梨県男女共同参画推進条例に基づく計画であり、山梨県における男女共同参画社会の形成のための施策の基本的方向を示す法定計画です。また、県民すべてがそれぞれの立場において、自ら考え、行動するための共有の指針となるものです。

● **計画期間** 平成14年度から18年度までの5年間

● **計画内容** 5つの基本目標、17の重点目標、43の具体的施策

## 山梨県男女共同参画推進条例(平成14年3月公布・施行)

### 基本理念

- ①男女の人権の尊重 ②社会における制度又は慣行についての配慮 ③政策等の立案及び決定への共同参画  
④家庭生活における活動と他の活動の両立 ⑤国際的協調

### 責 務

県

基本理念を踏まえた施策の  
総合的な策定・実施

県 民

あらゆる分野において  
男女共同参画の推進に寄与

事業者

職業生活と家庭生活等の両立が  
図れるような職場環境の整備

### 基本的施策

- 基本計画の策定
- 男女共同参画推進月間
- 財政上の措置
- 県民及び事業者の関心と理解を深めるための措置
- 苦情の処理及び相談への対応
- 自営の農林業、商工業等における就業環境の整備の促進
- 男女共同参画の推進状況等の公表
- 教育及び学習の促進
- 県民等の活動に対する支援
- 調査研究

### 性別による権利侵害の禁止

- セクシュアル・ハラスメント
- 配偶者間等における暴力的行為

男女共同参画社会の実現

## 男女共同参画のキーワード

### ジェンダー (gender)

出生後に社会との関わりから形成された社会的・文化的な性差。

例えば「男は仕事、女は家庭」などの性別役割分担意識は、ジェンダーの一部。

### ポジティブ・アクション

男女が社会参画する機会に係る男女間の格差を改善するため、必要な範囲内において男女のいずれか一方に対し、当該機会を積極的に提供すること。

### エンパワーメント (empowerment)

力（パワー）をつけること。政治、経済、社会、家庭などのあらゆる分野で、自分たちのことは自分たちで決め、行動できるような能力を身につけること。

第4回世界女性会議（1995年）以降、女性自身が企画や政策・方針決定の場に参画し、社会を変えていく力を身につけることとして、女性問題の取組の中でも重要視され盛んに使われている。

### セクシュアル・ハラスメント (sexual harassment)

相手方の意に反した性的な性質の言動で、身体への不必要な接触、性的関係の強要、性的な噂の流布、衆目にふれる場所へのわいせつな写真の掲示など、さまざまな態様のものが含まれる。

特に、職場において、性的な言動に対する女性労働者の対応により、仕事をするうえで一定の不利益を与えたり、または、それを繰り返すことによって就業環境を著しく悪化させること。

### リプロダクティブ・ヘルス/ライツ (性と生殖に関する健康と権利)

平成6年（1994年）カイロで開催された国際人口・開発会議において提唱された概念で、重要な人権の1つとして認識されている。

リプロダクティブ・ヘルス/ライツの中心的課題には、いつ何人子どもを産むか産まないかを選ぶ自由、安全で満足のいく性関係、安全な妊娠・出産、子どもが健康に生まれ育つことなどが含まれている。

また、これらに関連して思春期や更年期における健康上の問題など、生涯を通じての性と生殖に関する課題が幅広く議論されている。

### ドメスティック・バイオレンス (DV)

「ドメスティック・バイオレンス」とは、英語の「Domestic（家庭内の）Violence（暴力）」をカタカナで表記したもの。略して「DV」と呼ばれることもある。

夫やパートナー間において、主に男性から女性に加えられる身体的・精神的・性的などの暴力を指している。

物理的な暴力だけでなく、脅し、罵り、無視、言動の制限・強制、苦痛を与えることなども含まれた概念。

この問題は、人権問題であり、次世代に引き継がれやすい社会問題であると認識することが必要。

### 企画／発行 山梨県企画部県民室男女共同参画課

〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1 Tel055-223-1358

E-mail : danjo@pref.yamanashi.lg.jp

URL <http://www.pref.yamanashi.jp/kikaku/danjo/sankaku>

☆山梨県男女共同参画課のホームページで山梨県男女共同参画計画の内容や男女共同参画社会に関する情報をご覧ください。